令和4年度 招提北中学校 学校経営ビジョン

1.教育方針

日本国憲法、教育基本法はじめ、教育関係諸法令に則り、平和を愛し人権を尊重し真理を探究する 行動力のある生徒を育成する教育を推進する。また、人間としての生き方についての自覚を深め、個 人の尊厳を重んじ、協力してより良い社会を築こうとする実践力のある人間性豊かな生徒を育成す る教育に取り組む。

2.校訓

- ○創造 ○友情 ○責任 ○健康
- 3. 学校教育目標

よりよく学び、よりよく生きる生徒の育成

4. 学びのキーワード

「気づく」「つながる」「創り出す」

- 5. 重点目標
 - ①学ぶ喜びのある開かれた学校
 - ②安全安心な居場所としての学校
 - ③信頼される教職員の支える学校
- 6. 重点目標の具体的方策
- ①学ぶ喜びのある開かれた学校
 - ■わかる授業の創出と公開
 - ○授業改善をめざした校内授業研究会と研究授業、公開授業の実施
 - ○教科会の確実な実施と単元計画の作成
 - ○教科を超えた相互授業参観の充実
 - □生徒が主体的に学ぶ授業
 - ○「学習の手引き」作成と「学びオリエンテーション」の実施
 - ○学びのリーダーを育成する「学習創造会」の充実
 - ○授業につなぐ朝読書の充実
 - □ICT機器を安全最適に活用する授業
 - ○タブレットを活用した授業の推進と公開
 - □小中連携でつなぐ授業
 - 〇小中間で「Hirakata授業スタンダード(第2ステージ)」を共有
 - ○授業改善をめざした小中合同研修会を開催
 - □家庭学習の充実につなぐ授業
 - ○タブレットを活用した家庭学習の提示と保護者との連携強化

②安全安心な居場所としての学校

- ■感染症対策
 - ○新型コロナウイルス感染拡大防止の取組継続
 - ○人権侵害事象への毅然とした対応
- ■心に響く道徳教育
 - ○道徳科の授業改善をめざした校内研究会の実施
 - ○担任を中心にチームでかかわる道徳科の授業の充実
 - ○全教育活動を通じて行う道徳教育の充実
- ■行動につなぐ人権教育
 - ○「総合的な学習の時間」に行うSDGsや福祉体験学習などの人権教育の継続
 - ○全教育活動を通じて行う人権教育の充実
 - ○人権講演会の開催と振り返る時間の確保
- ■成長を促し、寄り添う生徒指導
 - ○生徒が主体的に活動する行事の内容精選、保護者・地域への協力依頼、公開
 - ○問題行動の未然防止、早期発見、早期対応、再発防止
 - ○各種アンケートの実施、分析、スクリーニングシートの活用
 - ○家庭訪問と教育相談の実施
 - ○保護者、関係機関との連携
- ■個に応じ、ともに学び育つ支援教育
 - ○わかりづらさの理解と全教職員による情報共有、適切な支援
 - ○保護者、関係機関との連携
- ■夢や志をはぐくむ進路指導
 - ○「総合的な学習の時間」に行うキャリア教育の充実
 - ○キャリアパスポートを活用した進路ガイダンスと進路相談の充実
 - ○職場体験学習の実施
 - ○公正公平でわかりやすい評価活動

③信頼される教職員の支える学校

- ■国、府の動向を踏まえた枚方市の信託にこたえる学校運営
 - ○「学校園の管理運営に関する指針」の周知と学校運営への反映
- ■服務規律の徹底と同僚性の向上
 - ○不祥事防止研修と孤立させない職場づくり
- ■業務改善と働き方改革
 - ○自らの働き方を見直す機会の設定
 - ○教職員が生徒とかかわる時間の創出と地域・保護者への協力依頼